

平成29年度 北九州市高齢者支援と介護の質の向上推進会議
第4回 介護保険に関する会議
第3回 調整会議

会議録

1 開催日時

平成30年2月2日（金）18：30～20：00

2 開催場所

本庁舎3階 大集会室

3 出席者

構成員

上村構成員、大下構成員、黒木構成員、下河邊構成員、白木構成員、
高嶋構成員、中野構成員、中村構成員、長森構成員、野村構成員、
橋元構成員、丸林構成員、村上構成員、渡邊構成員

事務局

副市長、地域福祉部長、介護保険課長、介護サービス担当課長、
長寿社会対策課長、地域福祉推進課長、地域支援担当課長、
認知症支援・介護予防センター所長、地域医療課長、計画調整担当課長

4 会議内容

- (1) 第7期介護保険料について
- (2) 第7期施設整備計画について
- (3) (仮称)北九州市いきいき長寿プラン(素案)に対する市民意見提出手続
実施結果の概要について (※別途「第3回 調整会議会議録」に掲載)

5 会議録（要約）

- (1) 第7期介護保険料について **資料1**
(2) 第7期施設整備計画について（資料配布のみ） **資料2**

事務局：資料に沿って説明

構成員

第5期から第6期の上昇額が430円で、それと比べると上昇幅は抑えられている。6,000円を越したが仕方ないかな、と思う。

構成員

今後も介護サービスの適正化は必要だが、必要なサービスが使えないということにならないようにしてほしい。

構成員

保険料は安いに越したことはないが、施設などのセーフティネットも必要。

構成員

上昇を抑える努力はされていると思う。
必要なサービスを受けられるよう、中身を大事にしていきたい。

構成員

所得の低い方など、保険料が払えない場合はどうなるのか

介護保険課長

市独自の軽減制度があり、世帯非課税の方を対象に、申請により、最も低い段階の保険料へ減免する。その他、境界層措置などの軽減制度がある。

一時的に支払が困難な方などについては、区役所の窓口で分割納付などの相談も受け付けている。

構成員

現状のサービスを維持していくのであれば、保険料の上昇は止むを得ないと思う。

構成員

保険料を払っただけのサービスの質を維持できているのか、介護人材の問題をどうするのか、といった考えが必要

構成員

制度創設時の介護保険料は約 3,000 円だったが、2 倍になっている。このくらいが限界かな、と思う。

代表

高齢者・サービスの対象が増える状況で、サービスの質・人材の質と相対する運用を行うということも、今後の大きな課題の一つとなる。

<以下「第3回 調整会議」>